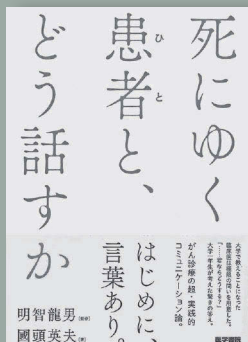


今月の 新刊紹介



死にゆく患者と、どう話すか

監修：明智龍男
著：國頭英夫
発行：医学書院
定価：1500 円＋税

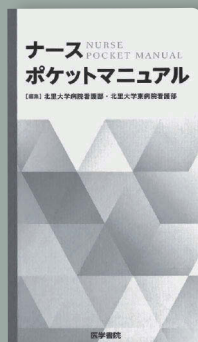
「死にゆく患者といかに語るか」を考えるための超・実践的コミュニケーション論。がん告知と積極的治療の中止の方法、DNRの限界、インフォームド Consent のあるべき姿とは。臨床で最善を見つけるために知っておきたい信用と信頼のコミュニケーション・スキルを学ぶ全 7 講。



看護学生・看護職が 知りたい統計学 問題解決への道しるべ

著：山田覚，井上正隆
発行：東京図書
定価：2800 円＋税

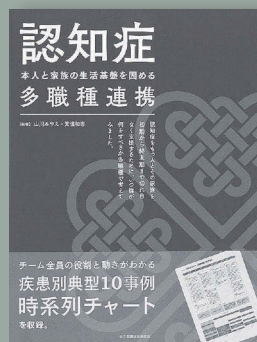
業務改善や看護研究に役立つ統計学の基礎と、難解と思われるがちな「重回帰分析」「因子分析」「共分散構造分析」などの解析手法に実践的解説を加えた分かりやすいテキスト。用語解説，問題解決の手順，各検定の流れも初学者の概念理解の一助に。看護職必携のロングセラーの改定版。



ナースポケットマニュアル

編：北里大学病院看護部，北里大学東病院看護部
発行：医学書院
定価：1500 円＋税

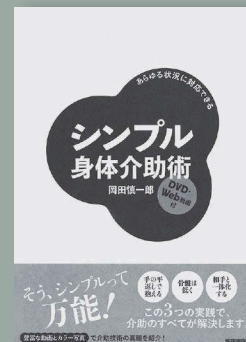
質の高い職員研修で知られる北里大学病院・東病院で活躍する専門看護師と認定看護師が臨床看護の視点を盛り込んでまとめたポケットマニュアル。参照頻度の高いスケールやデータ，最新のエビデンスを満載。急変時対応や対応経験のない疾患の情報もその場ですぐにチェックできる。



認知症 本人と家族の生活基盤を固める 多職種連携

編著：山川みやえ，繁信和恵
発行：日本看護協会出版会
定価：2000 円＋税

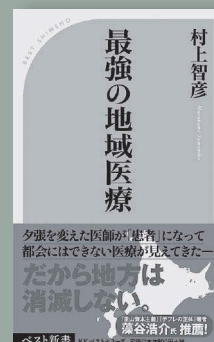
多職種連携により認知症を持つ人とその家族を切れ目なく支援するべく，疾患別 10 事例を通し，発症，診断，サービスの導入，初期，中期，終末期におけるそれぞれの関わりを，時系列のチャートで可視化。さらに局面ごとに各職種がどう動き，何を考えたかが一覧できる。



あらゆる状況に対応できる シンプル身体介助術 DVD・Web 動画付

著：岡田慎一郎
発行：医学書院
定価：2600 円＋税

「古武術介護」の実践者である著者が，「手の平返して抱える」「骨盤は低く」「相手と一体化する」のシンプルな 3 原則に基づく身体介助術を紹介する。文字による説明と豊富なカラー写真および動画を通じて，よくある 38 場面への対応が視覚的に理解できる。合理的な身体の動かし方が身につく 1 冊。



最強の地域医療

著：村上智彦
発行：KK ベストセラーズ
定価：800 円＋税

財政破たんした夕張市の医療再建に奮闘した著者が，急性骨髄性白血病を発症。厳しい闘病を経験した患者の立場だからこそ見えてきた地域医療の問題点とあるべき姿を提示した。「今，地方が抱えている医療問題は『まちづくり』によって解決できる」—— 5 月に急逝した著者が遺したメッセージとは。